

2025 年 4 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社フェリシモ
代表者名 代表取締役社長 矢 崎 和 彦
(コード：3396 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役 経営企画室長 宮 本 孝 一
(TEL. 078-325-5555)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について、現状を分析し、評価を行うことにより、中長期的な企業価値向上に向けた取組方針を決定しましたのでお知らせいたします。

詳細につきましては、添付資料「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」をご参照ください。

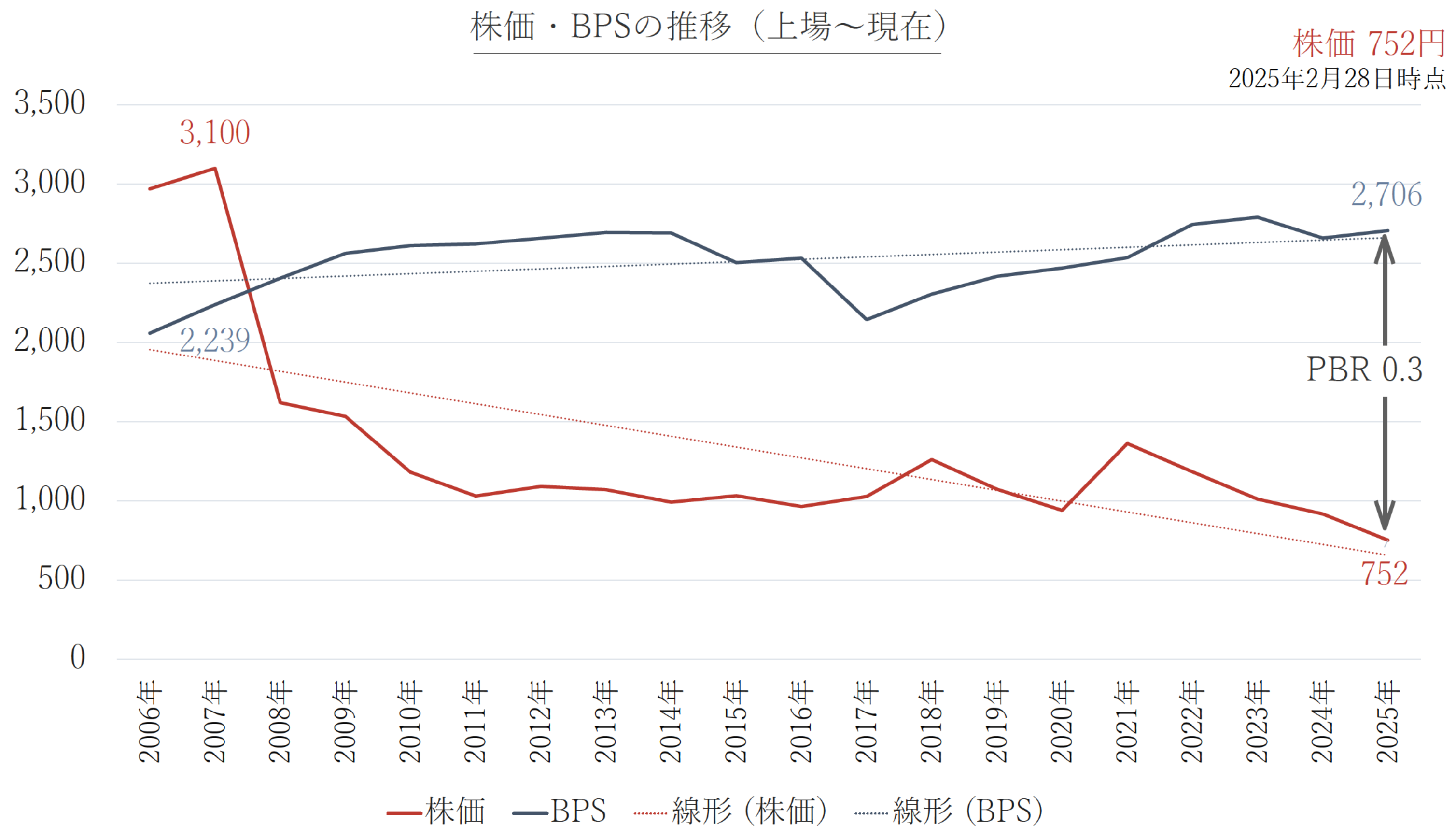
以 上

資本コストや株価を意識した経営の実現 に向けた対応について

株式会社 フェリシモ
2025年 4月 17日

現状分析（株価・BPS）

- 2007年2月期以降、BPSを上回る株価水準を満たすことができていないと認識しています。
- 乖離幅についても拡大傾向で推移している状況にあると認識しています。



現状分析（株主資本コスト・ROE）

- | 当社の株主資本コストはCAPM（資本資産価格モデル）で4.1%と認識しています。
- | 株主資本コストを上回るROEを達成することができていないと認識しています。

株主資本コスト（CAPM）

リスクフリーレート	1.5 %	10年物国債の利回り 2025年3月
株式の β 値	0.54	ヒストリカルベータ 60カ月 2025年2月
リスクプレミアム	6.4 %	ヒストリカル法とインプライド法の平均値
株主資本コスト（CAPM）	4.1 %	リスクフリーレート+株式の β 値×（リスクプレミアム－リスクフリーレート）

3 カ年推移（PBR | ROE | PER | 配当性向）

年度	株価	PBR	ROE	PER	配当性向
2023年2月期	999	0.4 倍	3.4 %	10.6 倍	15.9 %
2024年2月期	918	0.3 倍	△ 4.4 %	—	—
2025年2月期	752	0.3 倍	0.7 %	39.3 倍	78.4 %

資本及び配当方針

- | PBRの改善に向けて、株主資本コストを意識したROE目標を管理指標とします。
- | 目標とするROE水準を5.0%以上とし、段階的に向上します。
- | 配当は、原則として向こう3年程度は累進的配当もしくは水準を維持した安定配当を行います。
- | 2026年2月期の1株当たり配当予想は5円を増額し、20円を予定します。

2026年2月期 配当予想

年度	PBR	ROE	営業利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	配当性向	1株当たり 配当金
2023年2月期	0.4 倍	3.4 %	440	671	15.9 %	15 円
2024年2月期	0.3 倍	△ 4.4 %	△ 931	△ 858	—	15 円
2025年2月期	0.3 倍	0.7 %	70	136	78.4 %	15 円
2026年2月期 予想	—	0.9 %	137	179	79.2 %	20 円

以上